

**入場料**

- 前売チケット(シングル)●  
**3,000円** (税込)
- 前売ファミリーチケット(ペア)●  
**5,000円** (税込)

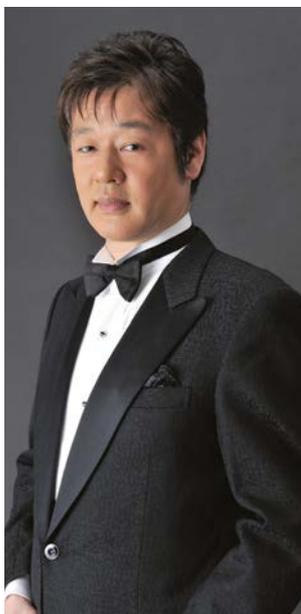
これからも情熱的に、そしてより素敵に。  
そんな想いを込めたエレクトーンのコンサート。  
あなたの耳に、心に、新鮮な感動をお届けします。

# Play On Passion 2016

日時：9月4日(日) 17:00開場 17:30開演

会場：松前総合文化センター広域学習ホール

## プレイヤー 鷹野雅史 富岡ヤスヤ



**プロフィール**

1台のエレクトーンを自身のオーケストラ(STAGEAフィル)に見立て、指揮者さながらの圧巻のパフォーマンスで様々なジャンルの音楽を奏でる独特なスタイルは、日本国内のみならず、広く海外からも支持されている。歴訪した国は欧米、アジア・オセアニアなど32ヶ国。1988~89年、ニューヨークのマンハッタンに駐在。当時、カーネギーホール横に有ったヤマハコミュニケーションセンター(YCC)のR&Dで一流ミュージシャンとの交流を深めながらエレクトーンを含む電子鍵盤楽器の普及啓蒙に努める。

CDは英国のGrosvenor Record、日本のヤマハミュージックメディア(YMM)から複数枚リリース。特にSTAGEAフィルとの『MAX to the MAX』シリーズ(YMM)は好評を博している。楽譜もYMMより多数出版されている。

演奏活動のほか、作・編曲、指揮、コンサートプロデューサーも行う。80年代後半のHX/HSシリーズ以来ずっとエレクトーンの開発にも携わる。教育的活動にも熱心で、現在、名古屋芸術大学音楽学部の准教授。

2013年春、演劇界の名門、無名塾の公演『ウィリアムシェイクスピア』では音楽制作を担当。F.クラウの音楽を自身の編曲とオーケストレーションを施し、STAGEAフィルが演奏した音楽が本番を支えた。



**プロフィール**

yaSya is...世界を股にかけるエレクトーンパフォーマー。アーティストとして優れた音楽センスと、圧倒的なライブパフォーマンスで絶大な人気を誇り、アレンジャーやコンポーザーとしてもその才能を発揮している。

エレクトーンとの出会いは19歳。それは、新しい音楽との出会いの瞬間だった。今までにないアグレッシブなスタイルで、ROCK、FUNK、WORLD MUSICなどのもつBEATを次々にオリジナルなスタイルで生み出していく。ファーストシングル「yaSya◆HIDE&SEEK 〜もういいかい...〜」ではアジアの人々に向けたメッセージ色をさりげなく取り入れた楽曲で音楽の国境を越えた。1996年、黒人ゴスペルグループ「R.P.M」のリードボーカリストデビッド・ローソンと運命的な出会いを果たしセカンドシングル「I REALLY WANT TO SAY」をリリース。yaSyaの作り出すR&B SOUNDはネイティブアメリカンにも受け入れられることとなる。LIVEでは、数多くの音楽ファンに拡大に成功する。また1998年、長野冬季オリンピックでは「モーグル競技」で世界初のライブ演奏を披露すると共に、20曲以上のORIGINAL MOGUL SOUNDをクリエイトする。世界各国に「yaSya」サウンドが届けられた瞬間だった。2003年、DREAMS COME TRUEの4年に1度の大会「史上最強の移動遊園地」DREAMS COME TRUE WONDERLAND 2003にTOUR MEMBERとして参加し、エレクトーンをあのドリカムサウンドに見事にコラボレートさせた。